

■ 適性課題（会計） ■

問 資料Ⅰ・Ⅱと資料Ⅲより仕訳をし、「医療法人 関西クリニック」の平成29年3月31日現在の貸借対照表、損益計算書を完成させなさい。

Ⅰ：平成29年2月末の貸借対照表（前月残高）

Ⅱ：平成29年2月末の損益計算書（前月残高）

Ⅲ：平成29年3月中の必要仕訳

<注意事項>

- ①科目は標準科目ルール（JDL版）を使用すること
※標準科目ルール（JDL版）は参考資料を参照すること
※科目コード及び補助コードを考慮する必要はない
- ②事業年度は 平成29年2月1日～平成30年1月31日 である
- ③精算表の提出は不要である(計算用)

<提出物> ※印刷不要 データのみ提出

- ☐アカウントNo. 氏名 貸借対照表エクセルファイル
- ☐アカウントNo. 氏名 損益計算書エクセルファイル
- ☐アカウントNo. 氏名 仕訳用紙エクセルファイル

貸 借 対 照 表

(平成29年2月28日 現在)

医療法人 関西クリニック

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産		流 動 負 債	
現 金	100,000	買 掛 金	200,000
普 通 預 金	7,006,900	預 り 金	88,020
保 険 未 収 入 金	4,526,300	未 払 法 人 税 等	105,000
医 薬 品	73,500		
仮 払 金	10,500		
固 定 資 産		固 定 負 債	
建 物 附 属 設 備	12,500,000	長 期 借 入 金	10,000,000
減 価 償 却 累 計 額	▲2,700,000		
		負 債 合 計	10,393,020
投 資 そ の 他 の 資 産		(純 資 産 の 部)	
保 険 積 立 金	189,800	資 本 金	10,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,313,980
		純 資 産 合 計	11,313,980
資 産 合 計	21,707,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	21,707,000

損 益 計 算 書

(自 平成29年2月1日 至 平成29年2月28日)

医療法人 関西クリニック

(単位:円)

科 目 (費 用)	金 額	科 目 (収 益)	金 額
医 薬 品 費	217,000	保 険 窓 口 収 入	540,800
診 療 材 料 費	100,000	保 険 請 求 収 入	2,272,000
役 員 報 酬	500,000	自 由 診 療 収 入	56,900
給 与 手 当	330,000	受 取 利 息	630
車 両 費	123,600		
地 代 家 賃	60,000		
保 険 料	94,900		
交 際 費	87,790		
修 繕 費	730,260		
消 耗 品 費	18,600		
租 税 公 課	200		
減 価 償 却 費	225,000		
管 理 諸 費	54,000		
支 払 利 息	15,000		
当 期 純 利 益	313,980		
費 用 合 計	2,870,330	収 益 合 計	2,870,330

- (1) 2/2の不明出金（仮払金）10,500円の内容が、院内備品 6,520円、交際費 3,980円、だと判明した為、精算する。
- (2) 普通預金で支払った大同生命 189,800円は、1/2を保険料、1/2を保険積立金とする。
- (3) 自動車の修理代 39,680円を現金で支払った。
- (4) スタッフへ出産祝い 10,000円を現金で支払った。
- (5) 収入印紙 200円を現金で支払った。
- (6) 日本政策金融公庫への長期借入金 100,000円、利息 15,000円を普通預金で返済した。
- (7) 診療所家賃 60,000円の支払いがない為、未払費用で計上する。
- (8) A製薬会社より医薬品 324,500円を仕入れた。
なお、預金からの引落は4月以降のため、掛計上で処理する。
※単価10万円以上の仕入はない
- (9) 従業員の3月分給与総額 330,000円のうち所得税の源泉徴収額 11,120円と住民税 3,000円を差し引き残額を普通預金から支給した。
- (10) 役員報酬 500,000円のうち所得税の源泉徴収額 29,890円を差し引き、残額を普通預金から支給した。
- (11) 保険窓口収入（3/1～3/31） 476,420円を普通預金に入金した。
- (12) (11) の保険窓口収入のうち、24,500円は自費収入である。
- (13) 国民健康保険団体連合会より 1,430,800円、社会保険診療報酬支払基金より973,500円が普通預金に入金された。
前期決算時の12ヶ月目（平成29年1月）概算計上額は 2,354,300円だった。
- (14) (税)日本経営への顧問料 54,000円を普通預金で支払った。
- (15) 医師協同組合より出資配当金 1,000円が普通預金に入金された。
- (16) パソコン（1台）298,000円を3/15に購入し、代金は翌月に普通預金から引き落とされる。

- (17) 2/15に計上した買掛金が振込手数料 540円とともに当月、普通預金より引き落とされた。
※買掛金元帳参照

買掛金元帳

平成 29年	相手科目	摘 要	借 方	貸 方	残 高
2	1	期首残高			200,000
2	15	診療材料費 メディセオ		100,000	300,000

- (18) 当期は月額 225,000円を減価償却費概算計上とする。
- (19) 当月の保険請求概算計上を下記の算式に基づき計上する。
診療点数 255,000点 ×10- (保険窓口収入-自由診療収入) ※千円未満切捨
- (20) 法人税105,000円を普通預金で支払った。

精 算 表

平成29年3月1日～平成29年3月31日

勘定科目	前月残高		当月の仕訳		当月残高	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	100,000					
普通預金	7,006,900					
保険未収入金	4,526,300					
医薬品	73,500					
仮払金	10,500					
建物附属設備	12,500,000					
()						
減価償却累計額	-2,700,000					
保険積立金	189,800					
買掛金		200,000				
未払金						
預り金		88,020				
未払費用						
未払法人税等		105,000				
長期借入金		10,000,000				
資本金		10,000,000				
繰越利益剰余金		1,313,980				
保険窓口収入		540,800				
保険請求収入		2,272,000				
自由診療収入		56,900				
医薬品費	217,000					
診療材料費	100,000					
役員報酬	500,000					
給与手当	330,000					
福利厚生費						
車両費	123,600					
地代家賃	60,000					
保険料	94,900					
交際費	87,790					
修繕費	730,260					
消耗品費	18,600					
租税公課	200					
減価償却費	225,000					
管理諸費	54,000					
雑費						
受取利息		630				
受取配当金						
支払利息	15,000					
前期損益修正()						
当期純利益	313,980					
	24,577,330	24,577,330				